

令和4年6月(2022年)吉日

『いちょう会』だより(第15号)

会長再任続投にあたって

会長 江原和人

いちょう会会員のみなさま元気にお過ごしでしょうか。日頃からのご支援ご協力に感謝申し上げます。

2020年1月30日の総会・新年会を終えた後の2年間、新型コロナウイルス感染拡大による影響下における会員皆さまの健康等を考慮し、いちょう会年度事業計画は2021年ゴルフ同好会(秋)を除きすべて延期もしくは中止としました。

この2年間の事業実施の状況を鑑み、再任三役の元、引き続き会長を続投することになりました。これからの2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

2022年の干支は「壬寅(みずのえとら)」です。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しており、又方角や時刻、月を表すものとして用いられてきました。「寅」とは、方角においては東北東、時刻では午前3~5時を指す漢字。この十二支に十干を合わせて暦年を表すことに使われ、寅は十二支の3番目で、「子年」に新しい命が種の中で芽生えはじめ、「丑年」には種の中で育ち、「寅年」では春が来て根や茎が生じて成長する時期、草木が伸び始める状態だとされているそうです。

現在、オミクロン派生型新型コロナウイルス感染が猛威を振るう一方、世界では権威主義、大国主義が台頭し、国連決議は否決され、武力で解決を迫るといった民主主義を根底から覆すロシアによるウクライナ侵略が起きています。

平和維持のために、日本が果たすべき役割、日本人ひとり一人ができることを担っていくことが求められています。世界平和のために国連安全保障理事会の仕組みなどを見直し、新たな安全保障の枠組みを創生する時期に来ていると感じています。今年はその第一歩を踏み出す契機となる寅年でありたいと切に願っています。

さて、今回15号の『いちょう会』だよりの特集記事は、「東京2020オリンピック・パラリンピック大会等のボランティアに参加して」です。私自身が30代からボランティア活動をはじめ、その集大成として位置づけたイベントです。一読していただけたら幸いです。

また、ここ2年間新入会員歓迎会の開催ができませんでしたので、新入会員の方々の紹介欄を設けました。新幹事、ゴルフ新世話人紹介と合わせてご覧ください。

現在、いちょう会の年度計画の活動実施は難しい状況にありますが、適宜三役会を開催し、新型コロナウイルス感染状況や社会情勢等を踏まえ、会員皆さまの安全・安心を第一に各イベント実施の有無を見極めたいと考えています。開催する場合には、事前に会員の皆さまに速やかにメールやはがきにて連絡いたします。

一日も早く、皆さまにお会いし、会員相互に楽しく歓談できる日を心待ちにしております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和4年(2022年)いちょう会第19回総会報告

令和4年(2022年)第19回総会は書面による総会とする旨を幹事会で決定し、2022年1月63名の会員に、書面を発送し、1月21日締め切りとし47名の会員より書面評決を頂いた、締め切り後に5名は評決には反映されていないが、52名の書面が届いた、アンケート集計には反映されている。

記

1.2021年度事業報告(1号議案)

2021年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により行動自粛等により、いちょう会の活動もことごとく制限され、休眠状態になり、春のお花見会は中止また、同日に開いていた幹事会開催の中止その後の事業について3役会で適宜進めることにした

※ 会議; 1) 第1回3役会議 2021年4月7日開催・第2回3役会議 2021年10月13日 2回開催

議題: 2021年事業について ①新入会員歓迎会について(延期) ②ゴルフについて、6月開催は幹事一任

(最終的に中止) 第 25 回ゴルフコンペ (11.月開催) ③その他事業旅行・オリンピック観戦についても状況を見ながら検討 (最終的に中止)

④ いちよう会だより 14 号発行について (2021 年 5 月発行) ⑤ 2022 年総会開催について

2) 2021 年第 1 回幹事会開催 (2021 年 11.月 24 日 (水))

※ 議題 ① 3 役会議経過報告 ② 2022 年総会開催について ③ 2022 年事業について

④ 2022 年・2023 年役員改選について ⑤ その他 (会費徴収・会員動向・その他)

総会議案評決結果とアンケート集計結果

1 号議案 (2021 年度事業報告) 賛成 47 名 反対 0

2 号議案 (2021 年度会計報告・監査報告) 賛成 47 名 反対 0

3 号議案 (2022 年度事業計画案) 賛成 47 名 反対 0

4 号議案 (2022 年度・2023 年度役員改選について) 現役員 10 名は再任、他に公募の結果 1 名の推薦があり新

※いちよう会 2022 年度・2023 年度役員・同好会の世話人名簿

会長：江原和人・副会長：野本剛史・事務局長：松永義朗・会計：瀬川真知子 会計監査：横山啓介

幹事：後藤 清・佐伯かよ子・滝澤 旭・竹重三八男・古谷信滋・佐野和三 (新幹事として就任)

同好会の世話人；ゴルフ同好会 (竹重 幹事・荒木秀夫 氏) 旅行会 (江原・野本・瀬川・松永)

※2022 年度会員アンケート集計結果

お花見会；今年度は中止 新入会員歓迎会；22 名 ゴルフ同好会；18 名 旅行会；19 名

※2022 年退会 訃報による 2 名 その他事情 (転居・高齢により) 3 名

2021 年～2022 年 事業・行事 (同好会の報告)

※ 2021 年第 25 回秋季ゴルフコンペ (2021 年 11.月 5 日 (金) 快晴 総武カントリークラブ印旛コース

参加者名簿 (敬称略)：石塚一宏・後藤 清・竹重三八男・長島義男・野本剛史・福田 力・松永義朗

戦績：優勝 後藤 清 様 グロス 100 ハンディ 16 NET 84

優勝 竹重三八男 様 グロス 84 ハンディ 0 NET 84

3 位 野本 剛史 様 グロス 108 ハンディ 20 NET 88

優勝者の弁です

*「優勝に寄せて」ゴルフ、運転免許証を返納する歳なのに優勝するとは思っても見ませんでした。長い間同乗させて頂いた福田 力さんは本年免許証を返納されるそうです。今回は事前に打合せをして参加者が少ないことから参加費は無く賞品も無いことを竹重 三八男 世話人から挨拶があり絶好のゴルフ日和に開催された。暇つぶしに PGA など殆どのプレーを TV 観戦しているが全てのプレーヤーは尻が突き出てグリップエンドが臍下にあることに気が付いた。早速練習場で試し飛距離は出ないがミスショットが少なくボールは真っ直ぐに飛ぶようになった。歳老いて力がなくなりドライバ



ーとロングアイアンは封印することにした。スタートのスプーンは見事真っ直ぐに飛びウッドが好調で尺取り虫打法に徹しコツコツと、バンカーショットは一発で左足オープンが功をなしたようだ。老いてもゴルフは進化するような気がする。コロナ禍で憂うつな日々ですが、老いを受け止めながら皆さんとゴルフを楽しんでゆきたいと思います。

記 後藤 清

*いちよう会ゴルフコンペ優勝コメント (竹重 三八男)

雲一つない抜けるような青空でプレイ出来たことが一番の思い出です。

参加者は 7 名とコロナ禍もあり、体調不良で参加できない会員もおられましたが、お誘いの電話を差し上げると『嬉しい』と涙ながらにお答えする会員の方もおられ此方の方が却って感激して元気をもらいました。

優勝できた訳は天気が5割、元気を頂いたのが5割の所為です。皆様本当にありがとうございました。感謝、感謝です。次回はコロナが終息し会員全員安心して参加出来る事を願うのみです。

※ その他会員動向 2021年 1月現在 会員数61名(会費納入)

2022年1月 時点で退会者5名・2022年新入会員 3名 22年5月現在会員数 62名

※ 会計報告(瀬川幹事)・会計監査報告(横山監事)(別紙)詳細(2号議案)

概略:収入は2020年度よりの繰越金77,731円 会費収入61,000円 収入計138,731円(A)

支出は通信費・消耗品・会議費(交通費)・事務手数料など 支出計:52,464円(B)

収支 (A) - (B) = 86,267円(次年度繰越金)

2021年度会計報告 2021年1月1日~12月31日

収入の部	項目	金額	適要
	前年繰越金	77,731	2020年度よりの繰越金
	2021年度会費	61,000	年会費1,000円×61名
	新入会歓迎参加費	0	事業中止のため
	雑収入	0	なし
	合計	138,731	

支出の部

項目	金額	適要
事業費	0	感染拡大のため事業中止(延期)
通信費	17,640	切手・ハガキ代、郵送料など
会議費(交通費)	16,360	三役会2回・幹事会1回
事務消耗品費	9,724	プリンターインク・封筒など
事務振込手数料	8,740	郵便振込み手数料など
次年繰越金	86,267	現金4,921+郵便振替口座残高81,346
合計	138,731	

2021年度「いちよう会」会計監査報告

2021年11月24日、会計帳簿および領収書等監査した結果適正に処理されていたのでご報告いたします。

2021年11月24日 会計監査 横山 啓介 ㊞ 捺印省略

※ 2022年度事業計画案(3号議案)

イ) 2022年第19回総会は書面对応とした

ロ) 幹事会(第1回幹事会は4月20日開催済み・第2回幹事会未定)

ハ) 3役会議(第1回3役会議4月20日開催済み・第2回以降は適宜)

ニ) 行事について ①新年会(中止)②お花見会(中止)③新入会員歓迎会(5月25日開催済み)

④ゴルフ同好会(第26回ゴルフコンペ6月2日埼玉富貴ゴルフコースで開催予定・27回大会は千葉にて秋開催予定、詳細未定)

⑦秋の旅については感染症の状況を見ながら検討する

ホ) いちよう会だより15号発行について 2022年6月発行予定

ヘ) その他 訃報 吾郷満保 様 2021年8月27日また、吉田 陸 様が2021年12月8日にご逝去されました、ここに謹んでお悔やみ申し上げます 合掌

速報

※ 2022年度 新入会員歓迎パーティー開催 (2022年5月25日(水) 18時～

2019年5月以来3年振りの開催となり、2019年に入会された2名(小川真史様・桑名房一様)と2022年入会の3名(荒木秀夫様・永瀬昌史様・宮下三江子様)の5名を含めて23名の会員の方が参加されて、京成上野駅傍の蓬莱閣(北京料理)で円卓テーブルを囲んで18時過ぎより、江原会長の開会の挨拶、続いて下杉彰男様に乾杯の発声で開宴となり3年ぶりの宴は大いに盛り上がり、その後、新入会された5人の皆様に自己紹介をお願いし、しばし歓談したあと北京料理を堪能して頂きほろ酔い気分となったところで、野本副会長より締めの挨拶と・最後に参加者全員の記念撮影でお開きとなりました。

参加者名簿(敬称略); 小川真史・桑名房一・荒木秀夫・永瀬昌史・宮下三江子・江原和人・後藤清
佐伯かよ子・佐々木文雄・佐野和三・下杉彰男・司茂幸英・瀬川真知子・高橋秀治・竹重三八男
中川 泉・長島義男・野本剛史・原田典明・松永義朗・箕輪正和・横山啓介・横山春海



※お詫び：上記、スナップ写真と集合写真ですが、本当は6テーブルありましたが、1テーブルの参加者5人(下杉様・佐伯様・高橋様・永瀬様・自分(松永)分のグループ写真が欠落している事に、我が家に帰宅して改めて写真のチェックをして初めて気付きました。2022年新入会員歓迎会の記念の一コマの大事な写真欠落については心よりお詫び申し上げます (記 松永)

※ 2022 年度 第 26 回春季ゴルフコンペ開催 2022 年 6 月 2 日 (木)

埼玉、富貴ゴルフコース (快晴) 13 名参加 9 時 30 分 IN スタート

26 回ゴルフコンペは久々に 4 組 13 名の参加で、前回は大雨で途中で、中止となりましたが、今回は快晴の中、初参加 2 名 (荒木様・永瀬様) を迎えたプレイでしたが、終わってみると初参加のお二人が優勝・準優勝：と言う結果でしたおめでとうございます。詳細は (戦績表) のとおりです。



戦績表

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回 HDCP
優勝	永瀬 昌史	49	52	101	24	77	17
優勝	荒木 秀夫	49	47	96	16	80	13
3 位	尾崎 好明	62	52	114	25	89	22
4 位	高加 国夫	46	51	97	7	90	
5 位	竹重 三八男	47	44	91	0	91	
6 位	金子 大	54	53	107	16	91	
7 位	片山 勝利	54	55	109	18	91	
8 位	大澤 進	56	54	110	19	91	
9 位	石塚 一宏	55	49	104	10	94	
10 位	箕輪 正和	56	59	115	19	96	
11 位	長島 義男	61	66	127	22	105	
B・B	野本 剛史	66	63	129	18	111	
B・M	松永 義朗	68	71	139	28	111	

優勝者の(永瀬 昌史さん)コメント

先日は、いちょう会新入会員の歓迎会をして頂きありがとうございます御座いました。2022 年 6 月 2 日、埼玉県富貴ゴルフ倶楽部に於いて第 26 回いちょう会のゴルフコンペが開催されました。

いちょう会のゴルフコンペの件は、後藤さんよりお話は伺っておりました。先輩方と一緒にプレー出来る事を大変楽しみしておりました。当日は、雨男には珍しい雲一つない晴天の中、参加者 13 名で行いハンデのおかげで初優勝する事が出来ました。

今回の同伴者は、高加さん、松永さんでした。リラックスし楽しくラウンドすることができたことを感謝しております。帰宅後に見たニュースでは当日埼玉県、群馬県には大きな雹が降ったとのこと。雨男の永瀬です、雹男になるところでした。(笑) 次回第 27 回いちょう会ゴルフコンペにも是非参加させて頂きたいと思いません。宜しくお願い致します。

【特集号記事】東京オリンピック・パラリンピック大会等のボランティアに参加して

江原 和人

コロナ禍の中、東京オリンピックが2021年7月21日～8月8日に、東京パラリンピックが8月24日～9月5日に開催された。今回、大会ボランティア（Field Cast）として参加したのでその体験について触れたい。

【参加登録と座学・現場研修】

2019年3月に応募フォーム（配置希望や英語検定レベルなど）を大会事務局に送付。その後採用通知が届き、5月に初期研修と面談、9月に中期研修に参加した。コロナの感染拡大の影響により開催が1年延期され、その間の研修は全てWebとなった。

2021年3月にオファーがあり、オリンピック大会でのField Castは海外要人接遇サポート（場所は羽田国際空港第3ターミナル）に決定、11日間をエントリー。直後パラリンピックのオファー（入場口における入場券チェックやセキュリティ補助、観客案内・誘導を担うチームリーダー）があり3日間をエントリー（場所はボッチャ有明体操競技場）。6月にACD（アクレディテーション）カードやユニフォームなどを受領後、空港チームプロトコール（PLT）メンバーの現場研修が羽田空港で実施された。オリンピック大会組織委員会に雇用された元客室乗務員など空港経験者（Supervisor）による研修であった。研修は、VIP Guestを146番出発ゲートで出迎え、PVCカードの有効可（ADC）、入国手続き、荷物検査、税関検査、ホテルに向かうパーキングまでのアテンドと、出国時のVIP Guestのパーキングでの出迎え、更にチェックインカウンター、保安検査所前ゲートまでアテンドする内容であった。

アテンドでは入出国を往来するため、専用パスが活動時貸与された。関係者通用口から出入国。その都度顔認証や専用パス認証、厳しいボディチェックが行われる。そのため、身につけるものは貴重品、スマートフォン、インカム（無線機）、筆記用具のみだ。

【待機場所と活動シフト】

FieldCast（FC）アテンドの待機場所は、第3ターミナル4「はねだ日本橋の袂」でパーテーションにより仕切られたエリアである。荷物の置き場兼休憩スペースで常時飲み物やスナックが用意されている。活動シフトは6:00AM—15:00の午前シフトと14:00—22:00の午後シフトがあり、自宅往復時間を含めると半日余りの活動だ。オリンピック開催日までの4日間（7/20～7/23）は午後シフト、それ以降の7日間は午前シフトの配置になった。

【活動初日】

7月20日（火）。新型コロナ感染者が急増、派遣要請の業務で午前中平塚市内の老人施設に直行した。終了後、平塚・横浜経由で羽田空港に向かい、到着時には汗も収まりTシャツもほぼ乾いた！待機場所には更衣室がないのでユニフォームは空港内トイレで着替えた（清潔で広い！）。ACDカードによる受付を済ませ、ミールクーポン（すかいらーくチェーンでランチメニューが可能）や飲み物、クリーンボディシート、塩分補給タブなどが手渡された。後日個人用Field Cast VISAカードに1,000円（交通費相当）が振り込まれた。

受付終了後③FフロアでGreeting。接遇配置表がPLTメンバーに配布された。組織スタッフ8名、メンバー18名（内男性5名）のアテンド構成であった。活動初日と言うことで案内対応などが記載されたField Cast Manualが渡された。基本VIP Guestを先導するアテンドと背後で荷物を管理するアテンドの2名で対応する（1名の場合もある）。初日は15時到着BA（英国）便と19時到着便TK（トルコ）便を経験のある女性メンバーと共に対応した。到着時刻までVIP Guestのプロフィールを調べたりして待機した後、待機場所から約40分かかる146番出発ゲートに向かった。初回は後方の荷物担当だ。到着したVIP Guestや選手はコロナ検査のため、一端140番出発ゲート（空港で一番東の場所）に行く。検査後、陰性者は146番出発ゲート下を降りる。我々アテンドはVIP Guestを記載したネームボードを掲げてミートのために待機する。20日は開会式3日前、空港内はごった返し選手や関係者が続々と146番出発ゲート下に降りてくる。VIP Guestを見つけ出すのは大変だ。ミート後、自己紹介しアテンド内容をVIP Guestに伝える。

【初めてのVIP Guest対応】

スペインの大会組織委員であった。ミート後、インカムでVIP Guestの名前、ミート時刻、宿泊ホテル名などをPLT事務所に連絡し、エスコートを開始。PVCカードの有効可（ADC）デスクは大変な混みようであったが、VIP

Guest は専用・受付レーンにより入国手続き、荷物受取、税関検査と、手続は速い。機内荷物も選別され見つけ易い。税関検査では、カート荷物が多い場合には、ボランティアもVIP Guest と一緒に通過できる。エスコートの途中でホテル送迎車の手配やパーキングエリア (PA) 到着時刻をPAに連絡する。

【VIP Guest 初リード役とイレギュラー対応】

は 2 人目VIP Guest は19時20分TK (トルコ) 便で到着、イタリア人でヨーロッパアーチェリー協会の会長 (男性)。自己紹介後、ようこそ！日本は何度目？フライト時間は？疲れは？など「おもてなし接客英会話」を駆使しながらエスコートを開始。本人の役職や実績などを話し掛けるととても喜んでくれた。エスコート中にアーチェリーをデザインしたピンパッチをいただいた。大会でお世話になった人や親しくなった人などに名刺代わりに配るのだそうだ。このVIP Guest からPAで、ホテルに到着後に「アーチェリー会場を見ることはできないか」との要望があり関係部署との調整を図ることもあった。

フライト自体のキャンセルやフライトにVIP Guest が146番出発ゲートを通り、空港内を迷走したり個別でホテルに向かったりと、イレギュラーなケースも多々遭遇した。

【VIP Guest の見送り】

8月8日 (日) 閉会式。8月5日 (木) からVIP Guest や選手団の帰国ラッシュが始まった。見送りVIP Guest アテンドは、コロナ感染派遣要請業務により4日の予定が実質2日半の活動となった。8月5日のVIP Guest は英語、(GB) の大会委員、ミーティング時に「出発時接客会話」でおもてなしをした。荷物カートを押しながら搭乗チェックインカウンターに行く途中や待ち時間に、搭乗クラスや荷物・必要書類の確認、GBチームの活躍や話題などでアテンドを楽しんだ。9日 (月) と11日 (水) も様々な国のVIP Guest アテンドを経験した。一方コロナ感染症関連の書類不備やコロナ感染症未検査により、チェックに時間を要したVIP Guest も見られた。付き添い任せのVIP Guest も多い。出発ゲートは一日中ごった返していた。一般の観客がいたらどのような混雑状況になっていたのだろうか！

【活動中の食事と活動最終日を迎えて】

11日 (水) 活動終了日を迎え、受付時に記念バッジ2個と腕時計スウォッチが渡された (スウォッチは羽田空港ボランティアの特別な記念品らしい？他言無用とのこと！)。

第3ターミナルには江戸小路、お祭り広場、展望デッキなどがあり食後の散策スポットだ。3Fにはセブンイレブン、4F・5Fにはレストランやカフェがある。初日は展望デッキで夕日を浴びながら離着陸する飛行機を眺めながらコンビニ弁当を食べた。コロナ感染がなければ、もっと賑わっていたのであろうか。入国時アテンド最終日には親しくなったメンバーと4F江戸前横丁に足を運び、TK7:30の到着まで食事を共にしての歓談だ。東京2020ドリンクサービスもあり、プチ贅沢でも1,500円程度で美味しく食べられた。羽田空港のアテンドは、日々の活動に加えて、食事メニューをチョイスできる楽しみもあった！最後の活動を終え、仲間や組織スタッフと写真を撮ったり、ライン交換したりと思い出を共有した。活動のために空港ホテルに1ヶ月間滞在した地方からの仲間たち。やる気や意気込みがすごかった！今も32名のメンバーとラインで繋がり情報交換を行っている。

【パラリンピック大会での競技見学や活動】

パラリンピック大会が8月24日に開幕。オリンピック大会と同時に観客の見送り、路上での観戦が禁止された。ポッチャ有明体操競技場での活動は無くなったが、8月末に有明体操競技場や有明アリーナの見学会があり、車いすバスケット ((オーストラリア対ドイツ) をボランティア席で見る機会を得た。3Fボランティア席で迫力ある試合を直接観戦し、選手を応援した！希望した小中学生らに直に見せてあげたかった、見て欲しかった！

パラリンピック大会閉会式では、「選手誘導および案内等」の活動で、帰国した国の旗手の担い手となった。その大役にワクワク！家族や羽田空港アテンドメンバーに即連絡。旗手を担う国はカメルーンと決まった！アイウエオ順で43番の入場だ。前の国はガボン、後ろの国はガンビア。競技場内バックヤードでの待ち対応や競技場への入場対応などの事前説明が行われた。羽田空港アテンドメンバーからは“カメラ目線で“とか”羽田空港アテンドメンバーを代表して頑張れー”とかいろいろな応援メールをもらい奮い立つ思いであった。旗手を左右に大きく振って入場し、伴走するダンサーと一緒に行進をした。スポットライトがまぶしくNHKTVカメラ目線どころではなかった。会場にいるダンサーから長方形片のミラーを渡され、スカイツリー様模型に貼り付けそうそうに

退場となった。早速、羽田空港メンバーがNHKTVで放送された一瞬を捉えた入場行進時の画像写真がラインで送られてきた。バッチリ撮れて感動ものだ！興奮を抑えつつ国立オリンピック大会競技場を後にした。後日TV録画で映っている数秒間の自分を見つけ再度感激した。

ほんの数秒であったがパラリンピック大会で活動した記念の一コマとなった。



※ お願い2022年いちょう会 会費未納の方へ

2022年5月25日現在、2022年度会費1,000円未納の方には今回、いちょう会だより第15号発送と一緒に振込み用紙を同封いたしますので納入方よろしくお願いたします。

★もろもろの連絡先：松永義朗 090-9953-6691 江原和人 090-2218-8362